



2021年5月14日

各 位

会 社 名 株式会社リビングプラットフォーム  
代表者名 代表取締役 金子 洋文  
(コード番号：7091 東証マザーズ)  
問合せ先 管理部次長 半井 祐樹  
(TEL. 03-3519-7787)

## 2021年3月期業績と前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の業績につきまして、前期実績との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせ致します。

### 記

#### 1. 2021年3月期連結業績と前期実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2020年3月期	7,730	328	234	104	77.73
当期実績(B)					
2021年3月期	9,132	219	242	56	38.04
増減額(B-A)	1,401	△108	7	△47	
増減率(%)	18.1	△33.1	3.3	△45.7	

#### 2. 2021年3月期個別業績と前期実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2020年3月期	4,939	104	2	△29	△21.62
当期実績(B)					
2021年3月期	3,468	100	45	20	13.77
増減額(B-A)	△1,471	△4	43	49	
増減率(%)	△29.8	△4	-	-	

### 3. 差異が生じた理由

2021年3月期の連結業績につきましては、売上高は主に当期に新規開設した事業所の売上が計上されたことにより前期実績を上回りました。営業利益は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響等により、新規施設の入居稼働率の進捗の遅滞及び既存介護事業所の入院及び退去の増加、並びに退去後入居までの期間の長期化により、稼働率復調までに時間を要したことや、一部の高価格帯有料老人ホームや企業主導型保育園への影響が大きかったこと等から前期実績に比べ減少致しました。

経常利益につきましては、主に当社グループである株式会社ナーサリープラットフォームにおける新規施設(きゃんばす東新宿保育園)開設に伴い、新宿区賃貸物件による保育所整備事業補助金を助成金収入として営業外収益に計上したため前期実績と同水準となったものの、当該助成金と同額を特別損失(固定資産圧縮損)へ計上したため、親会社株主に帰属する当期純利益は、営業利益と同様に前期実績に比べ減少致しました。

また、2021年3月期の個別業績につきましては、当社100%出資の子会社「株式会社リビングプラットフォームケア」及び「株式会社チャレンジプラットフォーム」を設立し、吸収分割により、2020年10月1日付で介護事業及び障がい者支援事業をそれぞれ子会社に承継させ、当社が持株会社となったことにより、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益につき前期実績との間で差異が生じました。

今回、各段階利益は黒字に転じましたが、今後、順次許認可の移行が可能となり次第、全ての事業を運営子会社に移管することにより、各段階の利益については、安定的に黒字を維持する予定です。

以上